

呼吸器内視鏡での診断・治療に関与する因子の後方視研究

研究対象：

国立がん研究センター東病院呼吸器科において、2014年4月1日から当院にて呼吸器内視鏡が行われた患者さんを対象としています。

研究の目的・方法：

呼吸器内視鏡による診断・治療の技術は依然として改善の余地があります。本研究は、呼吸器内視鏡のデータを後ろ向きに収集することで、診断や治療に影響を与える因子を同定し、今後の技術向上に役立てることなどを目的としています。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

本研究は、国立がん研究センター東病院の診療録・データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

研究に用いる情報の種類：

診療情報(性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見、内視鏡所見) 等

問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科

桐田 圭輔

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1

FAX 04-7131-4724/ TEL 04-7133-1111

研究責任者・研究代表者：

2018年4月13日 第1.1版作成

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 後藤 功一
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
FAX 04-7131-4724/ TEL 04-7133-1111